

教育学部の紹介

教育学部とは

■ どのような学部？

文理の枠にとらわれない、自由さと幅広い視野をもち、人間発達を中核にして、学校・社会・文化・行政・国際・情報等様々な視点から教育のことを思索し、分析する学部です。

教育を通して人々の幸福とよりよい社会の実現を目指します。

■ 主要な教育・研究課題は？

人間発達は、知性・身体・感性の発達を基礎としています。それぞれを発達させつつ、一人ひとりの人間形成にいかに役立てていくかが、教育学部の主要な教育・研究課題です。

■ すなわち、からだを育み、心を育み、人を育むための総合的・学際的・実践的科学が教育学です。



教育学部で学ぶ



- 学校の教師になるための学部、つまり教員養成系学部、ではありません。
(教員免許を取得し、教師になることはもちろん可能です。)
- 文系だけでなく、理系からも進学できます。
- からだのことを深く知りたい人、心のことを深く知りたい人、学校のことを深く考えたい人、教えること学ぶこと育むことを深く考えたい人に、教育学部の門は広く開かれています。

教育の科学とは

- 教育の成り立ちを理解する
哲学、倫理学、歴史学、人類学
- 教育の社会的機能を認識する
社会学、経済学
- 学びと発達のプロセスを理解する
心理学、生理学、脳科学
- 授業や学びのコミュニケーションを理解する
言語学、社会心理学、情報科学
- 教育の制度や政策を検討する
政治学、行政学、法学
- 心理的問題への援助・予防を考える
臨床心理学、精神病理学
- 世界の教育の改革動向を知り国際貢献を考える
比較教育学、開発教育学
- 各教科領域
国語教育、外国語教育、数学教育、科学教育、
人文社会教育、身体教育、芸術教育等

実践的、制度的、政策的に研究する総合的な学問領域によって構成される

組織について

総合教育科学科 3専修5コース

教育学専修	教育社会科学専修	心身発達科学専修
教育学コース	比較教育社会学コース 教育実践・政策学コース	教育心理学コース 身体教育学コース

相互履修可能

教育学コース

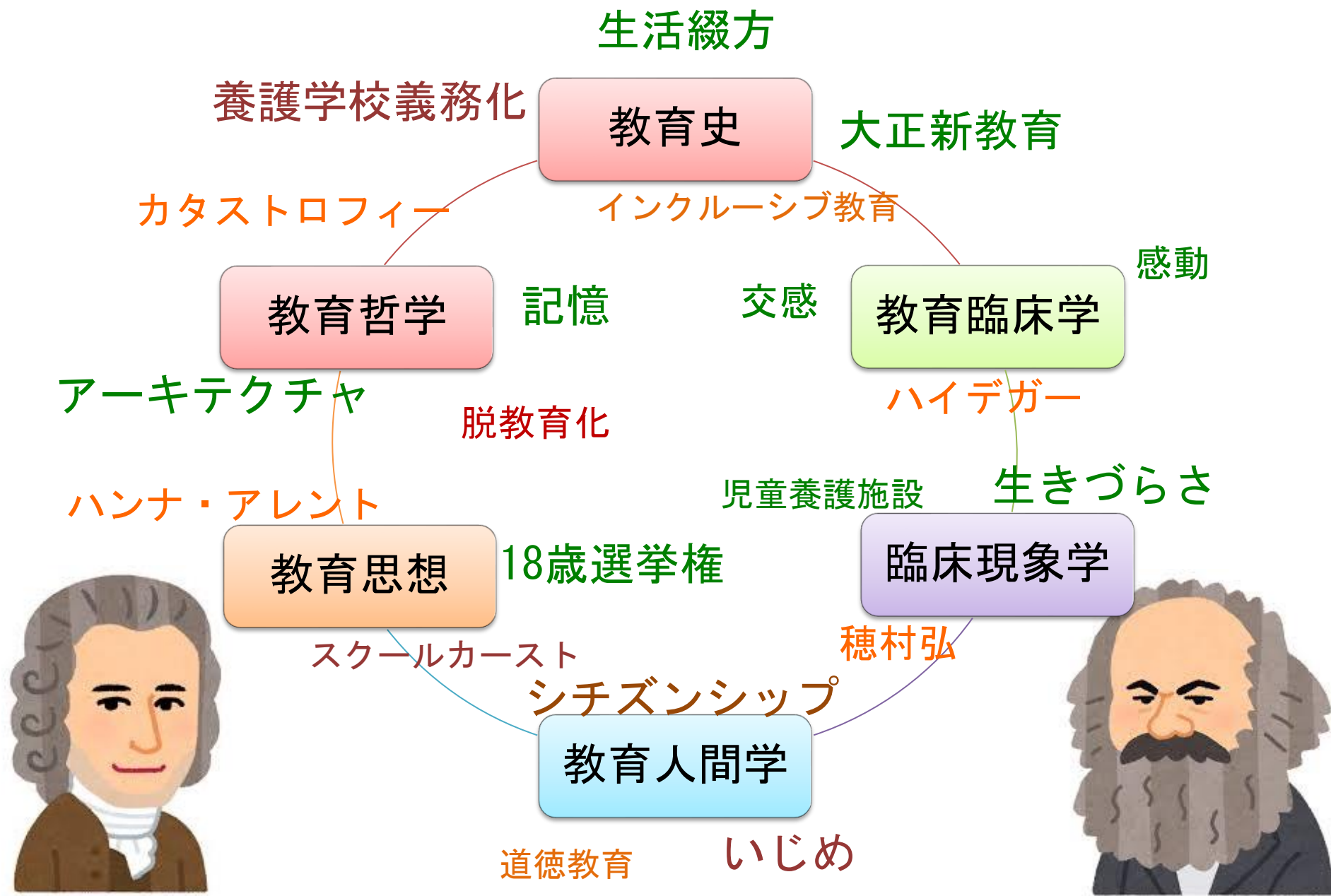
(旧名称：基礎教育学コース)

「教育とは何か」を哲学・歴史・人間・臨床の4つの視点から考える



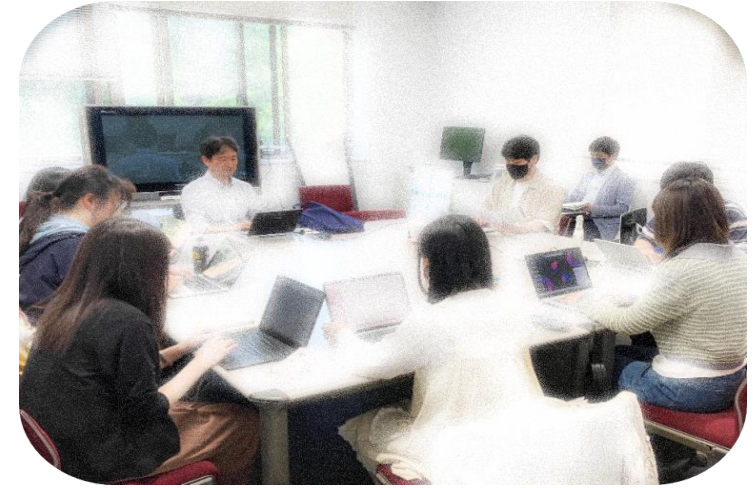
- 教育の理念、歴史、現実について、幅広い関心を持って、方法論自体を問題としつつ研究します。
- 西洋と日本の教育の歴史的な分析、人間の発達と教育の意味、教育の思想の考察など、教育とは何かという教育学の原理的な問いを共通の基盤としながら、多様な方法を活用した専門的な研究を行います。
- 研究分野
教育哲学、教育人間学、日本教育史、西洋教育史、教育臨床学
- 教員5名

(令和8年4月1日以後から進学又は入学する者は、教育学コースに所属する。
令和8年3月31日以前に進学又は入学する者は、基礎教育学コースに所属する。)



比較教育社会学コース

「社会現象、文化現象」としての教育を社会科学の手法でとらえる



- 教育の組織と構造、高等教育の制度と機能、教育と社会との関係、教育格差、多文化社会と教育、教育と社会保障などをめぐる諸問題を社会学を中心とする社会科学のディシプリンに基づいて研究します。

- 研究分野

教育社会学、高等教育論、比較教育システム論、比較教育学

- 教員 6 名



多文化教育

フィールドワーク



教育開発

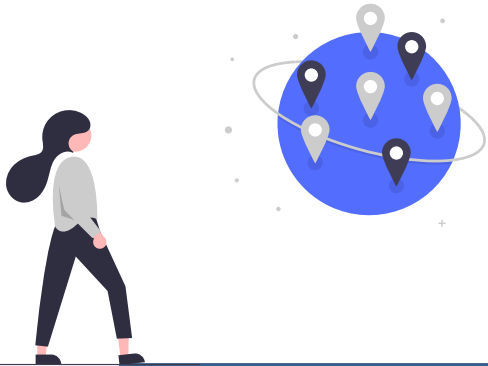
国際比較

地域



入試・進路

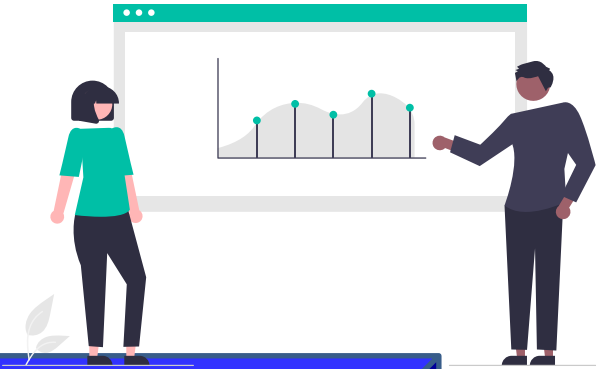
比較教育学



家族

ジェンダー

教育社会学



労働

理論



社会保障

社会調査



データ分析

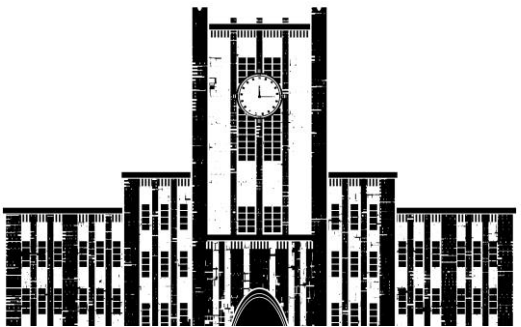
比較教育社会学



学歴社会

比較教育システム論

教育格差



高等教育論

教育実践・政策学コース

学校教育から生涯学習・教育行政学、教育現場そのものへの実践的なアプローチ



■ 「教育、現場主義。」

学校、図書館・公民館・博物館、地域、教育行政など、教育という作用が表れる「現場」にこだわり、よりよい社会を実現するための教育を構想するコースです。

■ 研究分野

生涯学習論、社会教育学、図書館情報学、授業研究、カリキュラム研究、言語教育、教育行政学、教育政策研究、学校経営研究、比較国際教育学、等

■ 教員12名

教育実践・政策学コース

教育実践・政策学コースは、教育という現象あるいは作用の本質を「現場」と「制度・政策」の関係を通じてとらえるコースです。

文部科学省

教育委員会

学校現場

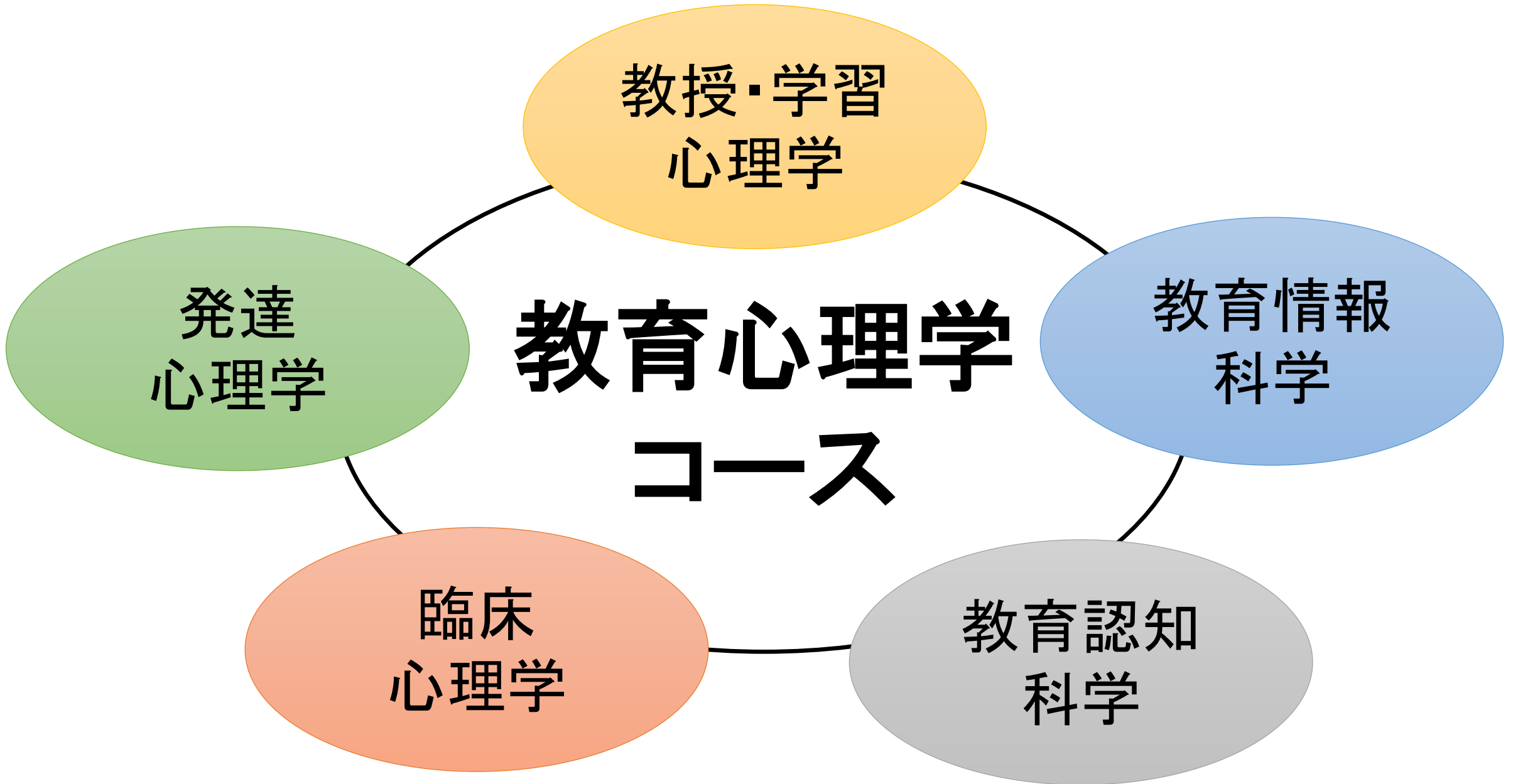
現場主義

- 学校と行政機関以外にも、生涯学習や社会教育の現場、NPO、地域、国際機関等、多様な現場と繋がっています。
- 機械翻訳や生成AIなどの新たなテクノロジーがもたらす学びの場や知の共有のされかたの拡張や、そのことによる実践や政策の変容などにも目を向けています。

教育心理学コース

人間の学習行動や認知活動とその発達、心理支援、心理検査まで幅広く学ぶ

- 教育心理学、教育情報科学、臨床心理学
 - ・発達心理学、学習心理学、認知心理学、教育心理学、動機づけの心理学、学校社会心理学などの研究と開発、
 - ・教育測定・評価、教育情報解析などの研究と開発
 - ・心理支援、心理検査に関する研究と開発
- 研究分野
 - 教授・学習心理学、発達心理学、教育情報科学、教育認知科学、
 - 発達臨床心理学、臨床心理カリキュラム論、臨床心理システム論
- 教員12名



身体教育学コース

体力、健康、体育、スポーツなど身体に関わる事項の様々な知識や考え方はもちろん、身体と心や脳の関連、心身および脳機能の発育発達・加齢変化まで幅広く学びます

- 身体（からだ）の形と理を知り、様々な刺激に対するからだところこの適応と破綻、からだところこの発達と加齢変化、生活習慣や環境との関わりなどを学校・家庭、社会における様々な指導・教育事象の中から考究する研究と実践的活動を行います。また、これらを通して、身体教育に関わる専門的かつ総合的な視野と能力を持つ人材の養成を行います。

- 分野

教育生理学、身体教育科学、発達脳科学、健康教育学

- 教員7名



身体・脳・心が働く仕組みと相互作用を解き明かす

からだの理（ことわり）を知る
からだ，健康，生命の大切さを知る
からだを動かすことの楽しさと喜びを知る

行動生理・システム脳科学・
健康教育・学習・スポーツ・睡眠・
発達・赤ちゃん・運動制御・青少年・
脳機能イメージング・学校体育・成人・
バイオメカニクス・運動生理・筋骨格系・
保健室・計算論的神経科学・自律神経系・
メンタルヘルス・高齢者・生活習慣・疲労・
健康情報論・学校保健・身体性・
思春期・リハビリテーション・知覚・
情動・自発運動・報酬系・etc

* 分野

教育生理学 / 身体教育科学 / 発達脳科学 / 健康教育学

* 歴史

1998年 我が国に初めて誕生した「身体教育」を主眼に置いたコース

教職課程科目

国語科教育法	社会科・地理歴史科教育法	社会科・公民科教育法
数学科教育法	理科教育法	保健体育科教育法
英語科教育法	教育心理	教育原理
道徳教育の理論と実践	道徳教育法	総合的な学習の時間の指導法
特別活動論	特別活動の指導法	教師論
教育と社会	特別支援教育総論	教育課程
教育の方法	進路指導・生徒指導	生徒指導・進路指導
教育相談	ICTを活用した効果的な授業づくり	教育実習
教職実践演習（中・高）	学校体験活動	

取得可能な資格等

- 学士（教育学）の学位
- 必要な単位を修得すれば、次の免許状・資格も取得することができます。

教員免許状	社会(中学)・地理歴史(高校)・公民(高校)・保健体育の教科について、中学校及び高等学校の一種の教育職員免許状を取得できます。 大学院で専修免許状を取得できます。
社会教育主事 (社会教育士)	教育委員会の社会教育行政専門職員。社会教育・生涯学習施設、体育センターなどで専門職員として働く場合にも重要な資格です。
司書・司書教諭	公立図書館・学校図書館で専門的職務に従事する資格です。ただし司書教諭の場合、教員免許状を基礎資格とします。
学芸員	博物館で資料の収集・保管・展示及び調査研究などの専門的職務に従事するための資格です。
社会調査士	社会調査のスキルの取得を証明する、一般社団法人社会調査協会認定の資格です。 (※取得できるコースに制限があります)。
公認心理師	心理に関する支援を要する者やその関係者の相談に応じ、助言・指導等の援助を行ったり、心の健康教育などを通して問題の予防を行ったりする国家資格です(学部での単位取得後、指定の大学院への進学か、指定研修機関で研修が必要です)。

2024年度教育学部進・入学者

専修	コース	文一	文二	文三	理一	理二	理三	計	転学	学士	再入	合計
基礎教育学	基礎教育学		2	10	1	2		15	3	1		19
教育社会学	比較教育社会学			12	2			14				14
	教育実践・政策学	5		10	3	1		19		1		20
心身発達科学	教育心理学	1		18	1	3		23		1		24
	身体教育学	1	2	5	4	4		16				16
合 計		7	4	55	11	10	0	87	3	3	0	93

小規模学部

2023年度卒業生の状況

- 卒業生は、社会の様々な分野で活躍をしています。研究者、教師、教育のジャーナリストや編集者、一般企業での社内教育や人事の担当者、教育行政における教育政策の立案に携わる者など、多様な進路を歩んでいます。

	卒業生数	進路内訳			業種												
		進学	その他	就職	製造	建設	情報通信	運輸・郵便	小売・卸売	金融	保険	不動産	教育	サービス	国家公務	地方公務	その他
基礎教育学	15	4	6	5				1		1		1	1				1
比較教育社会学	20	4	5	11	2					1				7	1		0
教育実践・政策学	30	5	7	18	2		1		1	2			4	3	4		1
教育心理学	24	9	2	13	1						1	1	2	5			3
身体教育学	13	2	1	10	1		1			2		1		3			2
合計	102	24	21	57	6	0	2	1	1	6	1	3	7	18	5	0	7

特色：小規模学部



演習・実習が充実

- 学生同士、教職員と学生との関係が密接で、家族的な雰囲気の中で、各講座・研究室がチームワークを大切にしています。

特色：関連施設

■ 附属中等教育学校

「未来にひらく自己の確立」（豊かな人間性、自主的な思考と判断力、のびやかな表現力）を目指し、探究的、協働的学びに取り組んでいます。

■ 教育学部図書室

教育学を中心に哲学・心理学・社会学・身体諸科学・図書館情報学等の約17万冊の資料を所蔵

■ 心理教育相談室

心理的な問題への援助に携わろうとする大学院学生の実践的な研修の場として設置された機関



特色：関連施設

■ 教育研究創発機構

従来の教育研究の枠組みにこだわることなく、新たな教育研究を誘発し創造することをめざす

■ バリアフリー教育開発研究センター

物理的バリア、心のバリア、文化的社会的バリアの解明と解決に取り組む

■ 学校教育高度化・効果検証センター

学校教育の高度化のための研究と教育の効果検証を推進する

■ 発達保育実践政策学センター

乳幼児の発達や保育・幼児教育の実践、政策に関する研究を推進する

■ 海洋教育センター

海洋教育の普及・促進に関する研究活動を行う

■ 国際交流センター

留学生・外国人研究者のサポート、日本語・英語サポート、留学相談、交流会開催を行う



「バリアフリー教育」のロゴタイプ



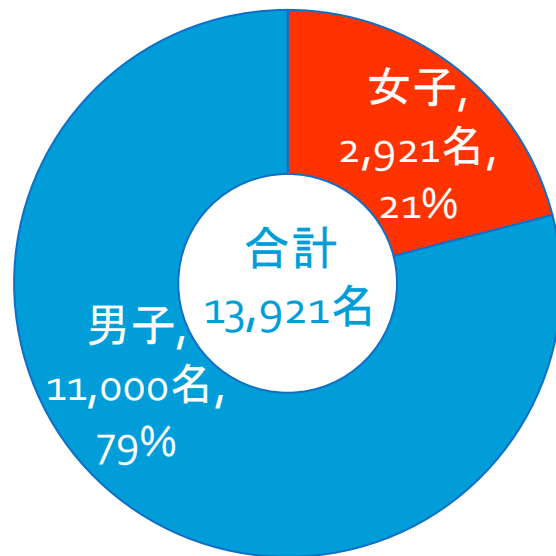
特色：国際交流活動

- 東京大学教育学部は、日本の中の教育学教育・教育研究の中心であるに留まらず、今や広く世界に開かれた教育・研究の場になりつつあります。毎年、世界の各地から数多くの留学生を迎え、研究者の交流も国境を越えて活発に行われています。
- 外国人留学生数 ※外国人学生在籍調査（5月1日）より算出しています。

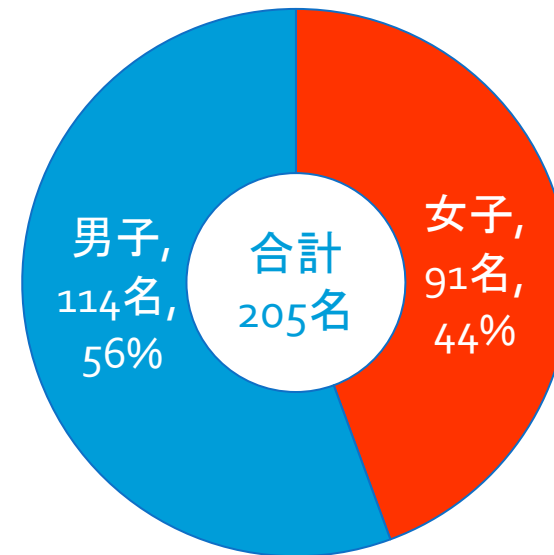
		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
学部学生		2	1	1	2	3	2	1	0
大学院	修士課程	15	19	23	23	24	23	14	20
	博士課程	31	26	21	19	21	23	26	28
	外国人研究生等	11	18	19	22	13	8	21	20
合計		59	64	64	66	61	56	62	68

特色：女子比率

全学
(2023年度)



教育学部
(2024年度)



教育学部で学んでみませんか

- 教育学部で、子どもたちと日本社会の未来を拓く教育科学を学んでみませんか。私たちは皆さんの入学を心から歓迎します。
- <https://www.p.u-tokyo.ac.jp>

教育学コース

「教育とは何か」を哲学・歴史・人間・臨床の4つの視点から考える

比較教育社会学コース

「社会現象、文化現象」としての教育を社会科学の手法でとらえる

教育実践・政策学コース

学校教育から生涯学習・教育行政学、教育現場そのものへの実践的なアプローチ

教育心理学コース

人間の学習行動や認知活動とその発達、カウンセリング、心理テストまで幅広く学ぶ

身体教育学コース

身体から何がわかるか？からだの理（ことわり）を知る